

鍼灸サロン MAKOTO

「私たちは関わる全ての方々のhealth&wellnessに貢献します。」

→関わる全ての方々とは顧客・スタッフ・社会であり health&wellnessとは身体・心・精神が完全に健康な状態を指します。

「私たちはもてる医術・知識で、一人一人の健康リテラシーを高めていくことを大切にします。」

→私たちは関わる全ての方々へ健康に対する意識向上を目指しています。不妊を治すだけのサロンではなく、スタッフはその原因がどこにあるのか考える視点を持ちます。

「私たちは顧客・スタッフからもファンになってもらえる、支えたいと思ってもらえるサロンで有り続けます。」

→顧客からは支え続けたいと思ってもらえるサロンで有り続ける。
その為にスタッフの生活水準向上を目指し、良質なサービス提供をして頂けるよう企業努力し続ける。

鍼灸サロン・整体サロン
MAKOTO



社 名：鍼灸サロンMAKOTO
住 所：姫路市飾磨区今在家6-224-4
役 職：院長
氏 名：羅本 剛揮
所 属：西はりま支部
同友会入会：2021年12月



■事業内容及び企業の沿革

事業内容

姫路市飾磨区今在家を拠点に不妊症、アトピー症状、妊娠中の肩こり・腰痛をメインに施術を行っています。

企業の沿革

「自分に子供が出来た時、アトピーが遺伝するんじゃないかと考えると怖い」当時の恋人から言われたこの言葉が僕が鍼灸師として頑張ろうと思ったキッカケでした。と同時に、自分にアトピー症状を治すことは出来ないのかと考えるようになりました。これまでも親族や友人、知人にアトピーや喘息を患っている子がいて気にはなっているけど何の知識もない自分にはどうしようもない事だと思っていました。だからせめて自分の彼女くらいは治せるようにしたいと思いました。

病院で勤めながら経験と知識を積み、薬ではどうにも良くならない事にこれまでの知識と独自の考えを合わせて施術するようになりました。

アトピーは難しいものではなく普段の生活環境(食事・水・空気)の改善で治るんだと分かりました。そして生まれた時からアトピー症状の子供が増えている事にも疑問を感じ、お母さんのお腹の中にいる時から影響を受けている事に気付きました。

「アトピーが遺伝するんじゃないかと考えると怖い」

あの時の言葉がこれで解決する、全て遺伝するものではないと確信が持てたのです。

それと同時に不妊症が増えている事にもこういった環境やお母さん自身たくさんの情報がありすぎて正しい知識の判別がつかない事もあるんだと気付き、不妊症やアトピーで悩んでいる方に希望を与えられたらと不妊・アトピー施術を始めました。ただ単に施術するだけでなく妊娠するまで、妊娠してから、出産、その後のケアや過ごし方などの日常に必要な事を学んで頂きたい。そしてお母さんとして自立して頂きたいと考えています。

不安な気持ちや分からない事など病院や家族に相談出来ない事を吐き出してほしいと思い、当サロンは「女性の駆け込み寺」としてしています。

■経営理念の成文化について

いつ頃・どのようなきっかけ(勉強方法や経緯)で作成しましたか

2023年5月ごろに経営指針勉強会に参加しました。きっかけは今後人を雇う上で指針書が必要だと感じたからです。特に僕自身感覚人間なので指針書がないとスタッフが振り回されると思いました。長期的に事業を見据えたと経営指針は必要だと思います。

その中での出来事について(社内での出来事・社員の変化など)

今はまだ1人で経営していますので社員や社内変化はありませんが、僕自身視座が変わりました。妻にも経営指針書を共有しました。それによって妻から将来どうしていくのかなどよく聞かれるようになり、自身がブレた時も支えてもらっていると感じます。

■経営理念について

経営理念への思い

起業当時に掲げていた理念は僕と顧客だけで考えていたものでした。その理念を経営指針を通して細分化し、自身・スタッフ・顧客の幸福度を考えて作りました。1人でも多くの関わる人の幸福度を上げられるように努めようと強く思っています。

■これからの夢・抱負

掲げる10年ビジョンは、播州地域で「不妊鍼灸＝鍼灸サロンMAKOTO」と、認知度を高めて地域行政と連携して姫路市の出生率を上げていきます。スタッフは13名(代表含む)に増やし、総売上1億円達成しています。スタッフ給与UPによりスタッフ自身のやりがいを与えます。オーストラリアでの海外展開も行うのでキャリアアップも設けています(要望に合わせて海外支店含む)。

